

令和3年12月21日

本高図書委員会だより

2年担当

第04号

櫻子さんの足下には死体が埋まっている

2年 Nさんおすすめ

館脇正太郎は、『骨』を愛してやまない標本土の九条櫻子と、とあるきっかけで関係を持つようになり、その先々で様々な人の死に絡む事件に遭遇していくこととなるミステリー小説です。

ミステリーとして楽しむ以外にも、人間の『死』について考えさせられる作品だと思います。また、細かい描写で書かれている部分もあるので情景が浮かびやすく、読んでいておもしろいです。

この小説は、ドラマ化とアニメ化もされました。シリーズごとに話が分かれているのでミステリーをあまり読んでことがない人でも気軽に読み始めることができる作品だと思います。ぜひ、読んでみて下さい！



夜行秘密

2年 Kさんおすすめ

この作品は、登場人物一人一人にそれぞれのストーリーがあり、物語が進むにつれて人間関係が交差していく鮮烈なラブストーリーです。

人間誰もが持っている様々な感情がリアルに表現されており、共感する部分としない部分で人によって色々な解釈ができると思います。

また、登場人物の回が一章ずつ区切られており、それぞれの立場に感情移入できるので、読み進めていくうちに次の展開が気になってとても面白いです。物語の終盤でタイトル『夜行秘密』の意味が分かり、衝撃が走るとおもいます。

ぜひ、この本を読んでみて下さい！



～Merry Christmas～ クリスマスの本紹介

世界の雪景色

2年 Nさんおすすめ

世界の様々な雪景色を写真や言葉と共に説明しています。普段見たことのないような雪景色ばかりなので感動すると思います。それから、国の建物や人物と一緒に撮られているので、その国の特徴や雰囲気も知ることが出来るし、伝統や文化も同時に学ぶことが出来ます。

26ページには丁度ドイツの冬祭りとクリスマスについて書かれています。クリスマスマーケットの風景やクリスマスのお菓子などが載っているので注目してみてください。

今は、コロナ禍で旅行にも行けない状況だとおもいますが、この本を読んで少しでも旅行に行った気分を味わって欲しいと思います。図書室で見かけたら手に取って見て下さい。

Nのつぶやき

クリスマスケーキ

を食べたい！

Kのつぶやき

イルミネーション

見に行きたい！

Nのつぶやき

サンタさんくるかな、..



今月は国語科・西村先生から☆5冊のおすすめ本！

「無敵の思考」



誰でもトクする人になれる
コスバ最強のルール21
この生き方って
奴隷じゃね…？



「僕が親ならこう育てるね」

「1%の努力」



「叩かれるから今まで黙っていた世の中の真実」



「ひろゆきのシン・未来予測」

これらの本は日本におけるインターネット掲示板の開拓者であるひろゆきこと西村博之さんの著書です。現在はスマートフォンの普及によりSNSや動画配信サービス全盛期ですが、その前はひろゆきさんが解説した日本最大級の匿名掲示板である「2ちゃんねる」が時代を席卷していました。ひろゆきさんは現在フランス在住で、テレビ番組にリモート出演してコメントしたり、YouTubeで視聴者からの質問に答えたり、Twitterで時事問題に独自の見解をツイートしたりという活動をしています。みなさんもどこかで名前や顔を見聞きしたことがあるかもしれません。

上記の著書はいわゆる自己啓発本で、大学生や若いサラリーマンなどが主な読者のようです。ではなぜ私がこれらの本をみなさんに紹介するかというと、ずばり「学校では教えてくれない（教えられない）が社会に出てからは知っておくべきこと」が書いてあるからです。特に進路選択に悩む2、3年生にとっては、進路を選ぶ上で重要な社会的・経済的な情報がたくさん載っています。もちろんひろゆきさんの主観によるものもあるので、どれを参考にするかはみなさん自身が取舍選択する必要がありますが。インターネット分野でいち早く成功し、フランスに住んで日本という国を客観的に見ることのできるひろゆきさんならではの鋭い意見は、きっとみなさんに新鮮な驚きを与えてくれるはずです。

さて、私がこの本を紹介する上で伝えたいことがもうひとつあります。それは、情報を得る際はそれらをしっかり吟味する能力を身につけてほしいということです。私自身もひろゆきさんが大好きで、TwitterやYouTubeはよくチェックします。しかし、そこで述べられる内容を鵜呑みにせず、他の様々な情報源や自分の体験と照らし合わせるようにしています。みなさんも、保護者の方や先生方、インターネットなどから得る情報を、そのまま受け取って納得していることがあるのではないのでしょうか。みなさんは社会に出る一歩手前まで来ています。半分大人です。中には既に選挙権を持っている人もいるでしょう。そろそろ物や情報を受け取るだけでなく、能動的に知識や情報を求めてそれらを調べる生き方をしても良いのではないかと思います。

またインターネットは情報の正確さよりも公開までの早さが重視される傾向にあるため、同じ内容でも時間をかけて検閲や校正がなされている紙媒体の方が正しい情報を得られる可能性があります。また通学途中や休み時間などの短い時間に片手間で見るのではなく、しっかり時間をとって本で読むことでクリアな頭で内容を理解することができるかもしれません。ひろゆきさんのコメントや動画を見たことがある人もそうでない人も、ぜひ読んでみてください。全て図書館の蔵書に加えていただきました。